

# 津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520 東庁舎2階

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

## 有本教育長 新年のごあいさつ



### 「地域とともにある学校づくり」をめざして

津山市教育委員会 教育長 有本 明彦

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、本市教育行政にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本年4月からは、本市機構改革により、教育委員会体制も大きく変わります。児童生徒に係わる施策を担当する組織が集約され、学校・家庭・地域それぞれが、迅速かつ実効ある連携を図り、複雑多様化する教育課題に的確に対応し、『地域とともにある学校』教育の実現を目指します。

さて、今年の干支は、チームワークを大切にして個性を現わすと言われる子（ね）です。辛抱強く優れた適応能力と順応性があるとも言われます。

子（ね）年にふさわしく、職員の個性とチームワークを大切にしながら、新しい体制のもと「ふるさと津山に愛着と誇りをもち、将来地域や社会に貢献できる健やかな人材」の育成に努めてまいります。

市民の皆様には、本年も本市教育の更なる充実に向けて、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和2年 新春

## 教育委員の異動について

長江 真理子委員の任期満了に伴い、令和元年12月25日付で次のとおり異動がありました。

新任 福見 弘（任期4年）

退任 長江 真理子

※ この度退任された長江真理子委員には、5年間、教育委員としてお世話になりました。今後のご活躍をお祈りします。

## 福見 弘 委員 新任ごあいさつ

津山市教育委員会教育委員に就任いたしました福見 弘でございます。津山の未来を担う人を育てることは、変わる事のない教育の大きな使命であり、その職責の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。初心を忘れず、できるだけ多くの方々と触れ合いながら、津山市の教育の充実と発展のために力を尽くしてまいりたいと存じます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



## 教育委員が各種研修に参加しました

教育委員会では、さまざまな教育課題に対応するため、教育委員が国や県の主催する研修に積極的に参加しています。

### 令和元年度 市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）

令和元年11月5日・6日に鳥取市で開催された文部科学省主催の市町村教育委員会研究協議会に参加しました。

1日目は文部科学省による「初等中等教育をめぐる最近の動向について」の行政説明の後、「地域との連携協働による学校づくり」について基調講演とパネルディスカッションが行われました。

地域社会のつながりが希薄になっていることに伴い、子どもたちが社会と関わる機会が減少しているなか、子どもたちが地域と関わり、社会貢献度や自己肯定感を高めるためには、学校と地域との連携が不可欠です。そのための具体的な事例や方策について学校と地域がお互い当事者となり「共通の目標」に向かっていくことが大切です。学校と地域の双方の理解と納得のために「熟議」の必要性を強く感じました。



基調講演  
「地域との連携協働による学校づくり」



2日目は、3つの分科会（地域との連携協働による学校づくり、学力向上施策の推進、英語教育の取組）に分かれて、他の自治体の事例発表を聞きました。本市においても大変参考となる多くの事例を聞くことができました。

第2分科会「学力向上施策の推進」

### 令和元年度岡山県市町村教育委員会委員研修会兼市町村教育委員会連絡協議会研修会

令和元年11月7日に岡山市で開催されました。国立教育政策研究所総括専門官 千々布敏弥（ちちぶ としや）氏から「学力向上のために教育委員会は何をすべきか」と題して講演があり、教育委員会として学校を指導する視点等について具体的な例を挙げてお話がありました。

その後、3つの部会（学力向上対策、教員の働き方改革、スマホ・ネット問題）に分かれて、県内の他市町村の教育委員と意見交換を行いました。それぞれの取組や課題について活発な意見が交わされました。



講演「学力向上のために教育委員会は何をすべきか」